

**無溶剤厚塗り型エポキシ樹脂塗料**

# サンユコート L-270S

サンユコートL-270は2成分からなるライニング用の無溶剤型エポキシ樹脂塗料でコンクリート構造物の防水、防食に優れた性能を発揮します。

平成14年11月発行の防触指針の改訂で完了試験にピンホール試験が採用されました。そのため、現行品と比較してガラスクロスに対する含浸性を改良しました。

- 用途**
  - 下水処理、し尿処理施設のコンクリート構造物の防食用、中、上塗り材
  - ガラスクロスライニング用
  
- 特徴**
  - 耐薬品性、耐摩耗性に優れています。
  - 一度に数百 $\mu$ の厚塗りも可能です。

**■性状**

項目	サンユコート L-270S(6996)		測定方法
	主剤	硬化剤	
外観	灰色ペースト状	淡黄色液状	目視
主成分	エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	—
配合比	100	25	重量比
配合比重	1.3		JIS K 5400
可使用時間	60分		300g/23°C
初期硬化時間	12時間		20°C
完全硬化	7日以上		20°C

## ■ コンクリート防食指針(案)エポキシ樹脂試験結果

### 別紙報告書参照 [品質規格試験成績書]

- 使用方法
- 中(上)塗り: エポキシ樹脂系下塗り材(コンクリート表面素地調整材(Ⅱ)種適合品サンユコートL-265)塗布後3日以内にサンユコートL-270を塗布して下さい。尚、3日以上経過した場合はサンドペーパー等で目荒らしをして下さい。
  - 配合: 主剤と硬化剤を100: 25の重量割合で正確に計量して十分に攪拌混合して下さい。混合、攪拌不良ですと硬化不良の原因になります。
  - 可使時間: 配合量は、可使時間内に使い切れる量で配合して下さい。雰囲気温度が高いほど、配合量が多いほど可使時間は短くなります。
  - 養生: 養生中は振動、水分等の影響を受けないようにして下さい。
- 注意事項
- 作業場所は十分に換気し、保護具等を着用して下さい。
  - 作業服、工具に付着した樹脂は速やかに除去して下さい。
  - 体質によってはかぶれることがありますので、保護具等を着用し、皮膚に付着した場合には直ちに、石鹼水で洗い流して下さい。
  - 皮膚障害、呼吸障害が見られるときは、必要に応じて医師に診察を受けて下さい。
  - 使用後は容器の蓋を締めて冷暗所に保管して下さい。



本カタログの記載事項は弊社の試験設備による特定条件下で得られた測定値の代表例です。  
その他取扱いについては製品安全性データシート(MSDS)をご参照下さい。

平成16年10月 現在

**無溶剤厚塗り型エポキシ樹脂塗料**

# サンユコート L-270W

サンユコートL-270は2成分からなるライニング用の無溶剤型エポキシ樹脂塗料でコンクリート構造物の防水、防食に優れた性能を発揮します。

平成14年11月発行の防触指針の改訂で完了試験にピンホール試験が採用されました。そのため、現行品と比較してガラスクロスに対する含浸性を改良しました。

- 用途**
  - 下水処理、し尿処理施設のコンクリート構造物の防食用、中、上塗り材
  - ガラスクロスライニング用
- 特徴**
  - 耐薬品性、耐摩耗性に優れています。
  - 一度に数百 $\mu$ の厚塗りも可能です。

**■性状**

項目	サンユコート L-270W		測定方法
	主剤	硬化剤	
外観	灰色ペースト状	淡黄色液状	目視
主成分	エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	—
配合比	100	25	重量比
配合比重	1.3		JIS K 5400
可使時間	30分		300g/23°C
初期硬化時間	12時間		20°C
完全硬化	7日以上		20°C

## ■ コンクリート防食指針(案)エポキシ樹脂試験結果

### 別紙報告書参照 [品質規格試験成績書]

- 使用方法
- 中(上)塗り:エポキシ樹脂系下塗り材(コンクリート表面素地調整材(Ⅱ)種適合品サンユコートL-265)塗布後3日以内にサンユコートL-270を塗布して下さい。尚、3日以上経過した場合はサンドペーパー等で目荒らしをして下さい。
  - 配合:主剤と硬化剤を100: 25の重量割合で正確に計量して十分に攪拌混合して下さい混合、攪拌不良ですと硬化不良の原因になります。
  - 可使時間:配合量は、可使時間内に使い切れる量で配合して下さい。雰囲気温度が高いほど、配合量が多いほど可使時間は短くなります。
  - 養生:養生中は振動、水分等の影響を受けないようにして下さい。
- 注意事項
- 作業場所は十分に換気し、保護具等を着用して下さい。
  - 作業服、工具に付着した樹脂は速やかに除去して下さい。
  - 体質によってはかぶれることがありますので、保護具等を着用し、皮膚に付着した場合には直ちに、石鹼水で洗い流して下さい。
  - 皮膚障害、呼吸障害が見られるときは、必要に応じて医師に診察を受けて下さい。
  - 使用後は容器の蓋を締めて冷暗所に保管して下さい。



本カタログの記載事項は弊社の試験設備による特定条件下で得られた測定値の代表例です。  
その他取扱いについては製品安全性データシート (MSDS) をご参照下さい。

平成16年10月 現在